

目的

下水道課 予算書P138,352,353,354 金額16,670千円

令和2年5月21日付で国土交通省より、水害被災時のリスクが高い下水道施設については、令和3年度までに耐水化計画を策定するよう通達された。通達に伴い、洪水・内水を考慮した「人命を守る」及び「下水道機能の確保」を目的とした耐水化計画を策定するものである。

内容

○事業内容

被災時のリスクの高い下水道施設(終末処理場・汚水ポンプ場・雨水ポンプ場)の対策水深や対策箇所の優先順位を明らかにするための計画策定業務である。

1 総事業費 16,670千円(うち国庫補助1/2など)

2 内訳

・一般会計計上分 1,666千円

若宮戸ポンプ場, 中妻ポンプ場

・下水道事業会計計上分 15,004千円

公共下水道及び大生郷特定公共下水道の終末処理場, 汚水及び雨水ポンプ場